

まちを知る 人がつながる

広報 亀山

K A M E Y A M A

2025 May

5月号

vol.467



亀山市市制施行20周年

特集

みんなの思いをカタチに 出会いと対話からはじまる 亀山のまちづくり

まちのできごと／まちかどキラリ／子育てだより／暮らしの情報／一次救急当番医(5月・6月)

撮影場所:井田川幼稚園

みんなの思いを カタチに

出会いと対話から
はじまる
亀山のまちづくり



4月12日、市が現在進めている次期総合計画の策定に向けて、若者世代の意見を聴くことを目的に「亀山の未来を考える『カメトーク』」が開催され、40歳未満の21人が「10年後の亀山市に期待すること」を主なテーマに意見交換を行いました。

結婚や仕事をきっかけに移住された人や学生などの皆さんから、交通の便、働く場所、通学路・歩道の安全などの問題・課題について意見が出された一方で、ゆったり過ごしやすい環境、人のやさしさなど本市のいい点が挙げられました。また、「みんな日々いろんなことを思っているけれど、声を上げる機会や場がない」との意見もありました。

今回は、市が目指す将来都市像や目標・政策をまとめた「総合計画」に多様な世代の意見をもっと反映できるよう、私たちが住む「まち」について考えます。

問合先 政策推進課政策調整グループ ☎84-5123

「亀山市まちづくり基本条例」を知っていますか？

亀山市では、平成19年6月に、市民、公共的団体、学識経験者等の25人のメンバーから構成される「亀山市まちづくりの基本を定める条例を考える会」を立ち上げ、100回を超える検討を経て、平成22年4月1日に「亀山市まちづくり基本条例」が施行されました。

この条例は、亀山市が、ここに住む一人ひとりが生き生きと輝き、幸せに暮らすことができるまちになるよう、市民、市議会、執行機関（行政）の三者がそれぞれの役割を明らかにした上で、力を合わせていまいちをつくっていくための基本理念やルール・約束事を定めたものです。前文に始まり、市民・市議会・執行機関の権利や責務を定めるほか、まちづくりを行う際の9つの基本原則などが示されています。

「亀山市まちづくり基本条例」について詳しくはこちら



次の世代のために、今、私たちに何ができるのだろうか



亀山市まちづくり基本条例推進委員会

会長 岩崎 恭典さん

Profile

四日市大学名誉教授、前学長。専門分野は地方自治。元三重県教育委員会委員長。亀山市まちづくり基本条例の策定に関わる。現在、亀山市まちづくり基本条例推進委員会委員長、亀山市環境未来創造会議委員長。



第1回かめやま市民会議(平成19年5月19日)の様子



まちづくりサロンの様子

私たちは過去にとらわれてはいけない時代にいる

子どもの数が少なくなったなあとか、お年寄りがますます増えたなあ、また、空き家が増えたなあなどと地域の少子・超高齢化を私たちは実感せざるを得ません。すでに30年も前に、日本全体として15歳から64歳のいわゆる生産年齢人口はピークを迎え、20年前には日本人の人口もピークに達し、その後、双方ともに急激に減少しています。去年は、日本全体で四日市市と鈴鹿市を合わせた以上の人口が減っています。それだけに、人口減少に伴う諸課題は、働く人の不足やそれを補うための外国にルーツを持つ人々の定住化といったことだけで解決できるものではなく、これまでと同様の形で市民が望むサービスを市が提供することが難しい状況に立ち至っています。

だからこそ、人口増加が経済的な成長とリンクし、成功体験として強く印象付けられている前の時代とは全く違った社会を今後作っていく先駆けとなるべきは、まさにその時代を生きてきた、つくってきた人々、すなわち、シニア世代の方々にほかならないのです。

市民にも覚悟を求める「まちづくり基本条例」

亀山市では、本格的な人口減少社会が早晚来ることを想定して、100回を超える市民参加による検討を重ねて策定された原案をもとに、平成22年、「亀山市まちづくり基本条例」が制定されています。これは、人口減少時代に対応して、市の執行機関や議会、市民が果たすべき役割を明らかにし、共通の目標をもって「協働」して、今後起きるであろう課題を解決していこうという覚悟を示すものです。

そして、この「協働」による「公共」の再構築という作業は、人口減少社会しか知らない初めての世代である今の現役、子、孫世代のために、シニア世代ができる唯一のプレゼントなのです。

総合計画と地域まちづくり協議会 次世代も「自分事」としてぜひ参加を!!

「協働」を亀山市全体で進めるためには、世代を超え、地域を超えた市全体に共通する目標が必要です。その目標となるものが総合計画です。今、亀山市では、次期総合計画の策定作業に入りつつあります。今後、さまざまな市民参加手法が取り入れられるはずですが、残念ながら、策定に際してのアンケート調査やパブリックコメント、そして、審議会の公募委員などにおいて次世代の参加があまり見られないことが残念です。

総合計画で示された課題をより身近な場所で具体的に解決していく仕組みとして、亀山市ではおおむね小学校区ごとに地域まちづくり協議会が結成されています。子育て支援や学校支援、一人暮らしのお年寄りの生活支援など、個人が、団体が、世代を超えて顔の見える範囲での課題解決に取り組むために、「まちづくり基本条例」に設置根拠を持つ組織です。市も市民活動応援券「えがおカード」を活用した財政支援など、全国的にも先進的な取り組みをしています。身近なところで、誰もが持っている小さな「公」を持ち寄ることで、人口減少に対応できる社会をつくっていく。シニア世代も次世代の若者も、計画策定過程や地域まちづくり協議会の活動に、傍観者ではなく、当事者として参画することでしか今後の地域社会は持続できないのです。

亀山を“いいまち”にするために ～みんなができること あれこれ～

地域活動に参加する

- 近隣住民と顔が見える関係を築くことができる
- 子どもの見守りや高齢者の安否確認ができる
- 災害時に助け合える関係づくりにつながる

市民活動・ボランティア活動に参加する

- 自身の幸福感が高まる
- 地域貢献を実感できる
- 人とのつながりができる

伝統行事に参加する 市内の史跡を訪れる

- 歴史文化が継承される
- まちへの関心・興味や愛着が深まる

地元の野菜を買う

- 地元の生産品を知る機会になる
- 地域の伝統的な食文化の継承につながる
- 地域経済の活性化につながる

SNS等で亀山の情報を発信する

- 亀山の知名度や関心度の向上につながる
- 観光客の増加、地場産品の購入・飲食店の利用者の増加につながり、地域経済が活性化する

亀山高校も“まちづくり”に参画しています ～亀高が取り組む「地域連携」～



三重県立亀山高等学校
教頭 西川 勝利さん

学校を含めた“地域”で子どもを育てる

「学校も地域に根ざしていこう」と『地域連携』が始まったのは約30年前。始まりは、東小学校の先生を対象にしたパソコン講座でした。当時、東小学校にパソコンが入り、それを使って教えていかななくてはならなくなったときに、使い方を教えてほしいと講師に呼んでもらい、そこで地元の生徒をアシスタントに起用しました。そのとき、「教え子がこれだけのことをできるようになったんだ」と成長を喜べたことがきっかけで、パソコンを始めたい高齢者のお手伝いをさせてもらえるんじゃないかということになりました。

夏休みの夜間に職員が開いていたパソコン講座があったんですが、夜来られない方に来ていただけるようにと、昼間、「あいあい」での講座を始め、テキスト作成から講師、アシスタントまで講座自体を生徒に任せることにしました。ノウハウもない中、校内では心配の声もありましたが、「怒られて試行錯誤して、ノウハウを貯めていくしかない」と話を重ね、始めた講座でした。

地域連携は、時代が変わる中で形を変えながら続いていて、浸透してきました。地域にも地元の子を育てていこうという風土が根付き、生徒を受け入れてくださる“亀高ファン”が非常に増えています。地元の子を預かり、地元で育てていただいた子を地元に戻していくときに地域に貢献できる人材になれるよう、恩返しができればと思います。

学校では見られない大きな変化や成長がある

校外実習やインターンシップでは、生徒は緊張感をもってゴールを目指して取り組みます。行く前はお客さんのような感じですが、それを仕事にする感覚で行くと、違う視点で見ることができるようになります。幼稚園や小学校とのコラボによる取り組みでは、園児・児童が自分たちの想定と違う反応を示すことに「えっ?」と思うことがあり、相手に分かってもらえるようにすることの大切さに気づかせてもらっています。

生徒が自身の変化を理解し、消化できているかは別ですが、達成感や充実感、自己肯定感を持てるようになってきます。受け入れてくれる大人が増えれば、子どもたちは必然的に自分で考え、行動するようになります。今後も、地域のご支援と活躍の場をいただけるとありがたいと思います。



システムメディア科の生徒によるまちづくりのための
アイデア報告

「カメトーク」参加者に伺いました

亀山の良さって？

どうしたら多くの人の意見をまちづくりに生かせる？



伊藤 徳仁さん

竹尾 奏さん

—— 亀山はいい意味で田舎

伊藤さん 出身は津市ですが、職場に近いこともあり2年前から亀山に住んでいます。今回「カメトーク」に参加するにあたり、いろいろ調べると、亀山は治安もよく、買い物もどこでもでき、生活に必要なものがそろっていて、支援も充実していることなどが分かりました。情報はどんどん拾っていかないと、と思いつつ、行政にはもっと情報を検索しやすいようにしていただけるとありがたいなと思いました。

—— 外に出て分かった亀山の良さ

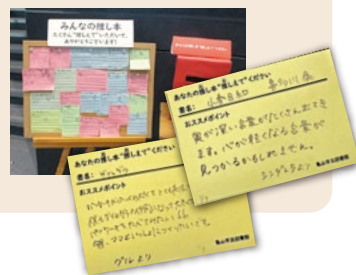
竹尾さん 現在、津の大学に通っています。以前は、津に憧れがありました。大学でいろんな人に会い、県外の友達が増えたことで、「新図書館いいね」、「人が優しいよね」、「なんか雰囲気がいいよね」など、地元の話題が出たとき、亀山の良さに気づきました。今回の「カメトーク」の参加者で、県外の大学に進学した人と話す機会があり、「外に出て分かる良さがあるよね」と同じ思いを共有しました。これから関わる人や若い人にも亀山の魅力を伝えられたらいいなと思っています。

—— 意見を言い合える機会をもっと設けてみては

伊藤さん 僕たち世代は行政との関わりが薄く、行政は遠い存在な感じがしています。今回、こういう場があったからこそ、参加者の皆さんから結構意見が出ました。みんな思っていることはいろいろあって、言いたいことがあったんだなと思いました。「言っても変わらんやん」という感覚があったり、若い自分の考えが正しいのかが分からなかったりして、あまり意見を言わない世代であるように思っていたので、こういう雰囲気では話ができる機会がもっとあれば、思いや意見を言いやすくなるのではと思います。

—— ゆるい意見でも気軽に発言できる環境があれば

竹尾さん 図書館の「推し本」コーナーをよく見ます。オープンで堅苦しくない感じで「ちょっと意見を貼ってみて!」、「今、どんな気持ち?」というような、肩肘張らずに示すことができる場所を設けると、ちょっとゆるい感じの意見や思っていることも発言しやすいのではないかと思います。



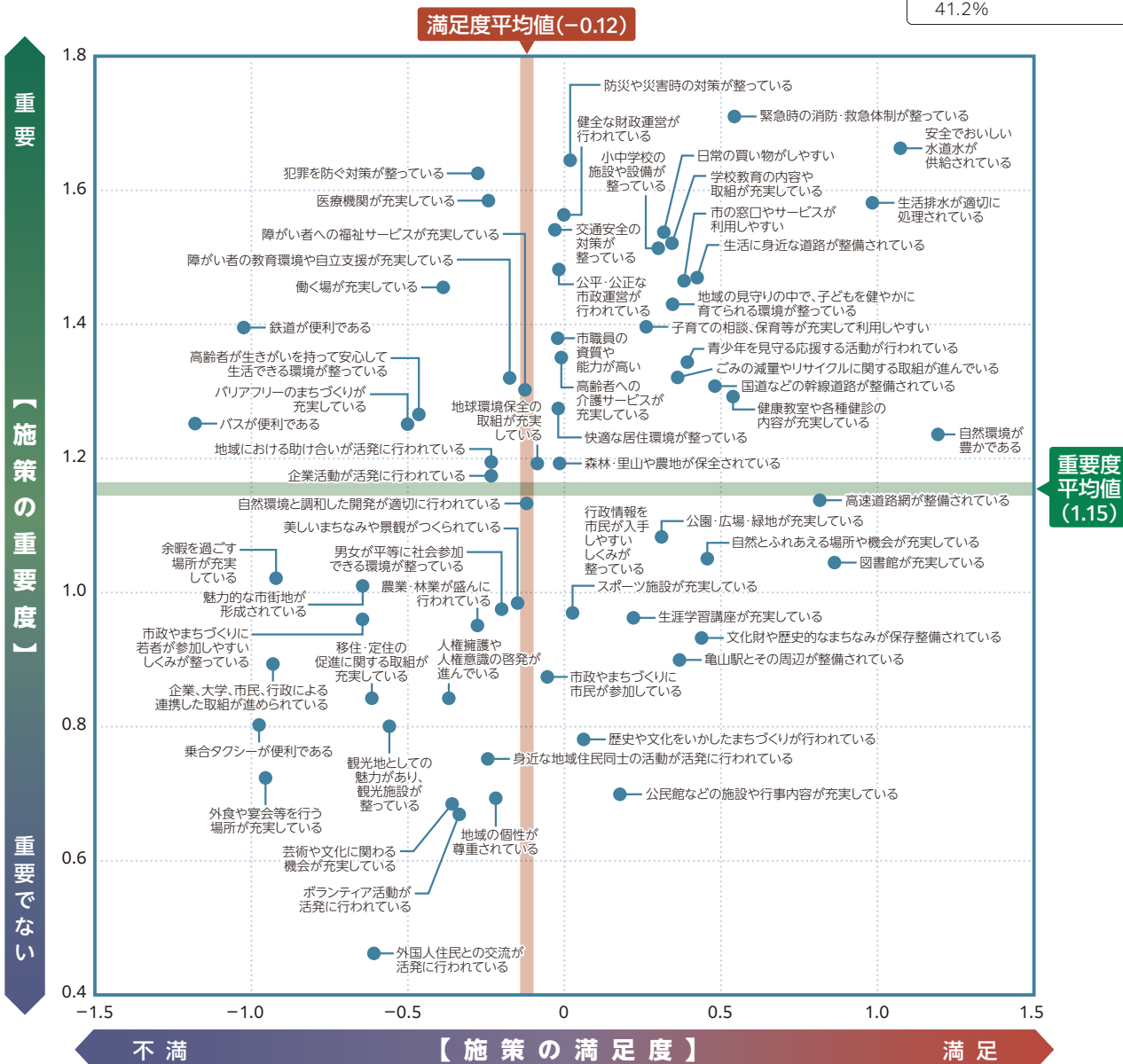
次期亀山市総合計画 (令和8年度～)を策定しています

総合計画は、市が実現したい“未来のありたい姿”を示し、それを実現するためにどう取り組んでいくかを総合的かつ体系的にまとめた市の最上位計画です。市民アンケートやワークショップなど、市民の皆さんの意見を聴きながら計画をつくっています。

総合計画市民アンケート結果より「施策の重要度と市民満足度」(令和7年3月現在)

※「満足」「重要」を+2点、「やや満足」「やや重要」を+1点、「どちらとも言えない」を0点、「やや不満」「あまり重要ではない」を-1点、「不満」「重要でない」を-2点とした5段階評価で得点を付け、42項目ごとに「わからない」「無回答」を除く母数での平均(評点)を算出しています。

調査対象地域
市内全域
調査対象者
市内に居住する18歳以上の
市民1,200人
有効回収率
41.2%



市民の皆さんの意見を計画に生かします 「亀山市の10年後のまちづくりに向けて」

これまで、市民アンケートや「カメトーク」、亀山高校システムメディア科3年生による「まちづくりのためのアイデア」研究報告などにおいて、さまざまなご意見をいただいています。今後もフォーラムやパブリックコメント手続きなどを通して、広くご意見を伺います。

募集期限 5月16日(金)午後5時

まちづくりへの意見
をお聞かせください



次期総合計画策定に向けた 「市民フォーラム」を開催します

とき 5月25日(日)午後1時30分～4時

ところ 市立図書館1階多目的室

内容 将来の理想のまちの姿を描き、その実現に向けたトークセッション、グループワーク等

対象 15歳以上で市内在住、在勤、在学の人または市内に事務所(事業所)を有する人

定員 30人(先着順)

申込 5月16日(金)午後5時までに申込フォームからお申し込みください。





3 22 かめやま健康都市大学(第二期)修了式

市中央コミュニティセンターで、「かめやま健康都市大学(第二期)」の修了式が行われました。

令和6年度は、必須の健康都市コース、選択の3コース(健康、食、運動)に分かれて講義や実習が行われ、151人が修了認定を受けました。当日は、同大学学長の豊田長康さん(鈴鹿医療科学大学学長)による記念講演「真の健康都市大学へ」も行われました。



4 1 亀山市市民活動・ボランティアセンター(ぷらっと)を設置

3月25日、市と亀山市社会福祉協議会は、「亀山市市民活動・ボランティアセンター(ぷらっと)の設置及び運営に関する基本協定」を締結し、4月1日、市民協働センター「みらい」に、市民活動やボランティア活動の活性化や支援につなげる相談支援機関「ぷらっと」を設置しました。



4 5 亀山日本語教室開講式

青少年研修センターで、市内在住、在勤の外国人を対象にした「亀山日本語教室」の開講式が行われました。この教室は、「亀山日本語教室 はじめのいっぽ」との協働により、日常生活に必要な日本語を習得し、相互交流を深めてもらうことを目的に行っており、さまざまな国籍の人が参加されています。今後、受講者は、日本語とともに日本文化も学んでいきます。



4 17 亀山高等学校校長市長訪問

4月に亀山高校に異動された辻校長が、市長を訪問されました。亀山高校は、その前身校である鈴鹿高等女学校が大正10(1921)年4月に開校されて以来、100年以上の歴史と伝統がある学校で、この日、地域に根ざした教育活動について市長と話されました。今後も、地域や行政等との連携による、多方面で活躍される人材育成が期待されます。



このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報グループへご連絡ください。

☎ 84-5021 掲載申込書は [こちら](#) ▶▶▶



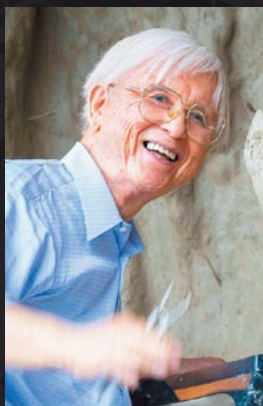
やま だ ふ う ま
山田 楓磨くん(右) 令和4年8月生まれ
み ゆ
心結ちゃん(左) 令和6年11月生まれ

これから仲良くしていってね♡



きたはら り せ ん
北原 想心ちゃん(右) 令和4年8月生まれ
に こ
笑心ちゃん(左) 令和6年2月生まれ

姉妹仲良く元気に育ってね!



亀山市名誉市民

彫刻家 中村 晋也

Shinya Nakamura

作品紹介

ふるさとあい

vol. 107

「やすらぎ」

平成8(1996)年

帽子にうずくまって眠る二匹のネズミ君。アメリカのアニメ「トムとジェリー」を知る世代には、こんな愛らしい光景を目撃していたかもしれません。

昔は米蔵に出没して貴重な穀類を盗み食いするやっかいもの。最近では、夜の飲食店街を荒らし、駆除の毒薬にも耐性を持ったスーパーラットが、しぶとく都会の町を生き抜いているとか。今、日本ではコメ不足と高価格が問題になっていますが、満腹で幸せそうに眠るネズミを表現したこの作品からは、豊かさと長閑な日常が彷彿と浮かんできます。



(高さ)17cm × (幅)21cm × (奥行)18cm
中村晋也美術館

特別協力 公益財団法人 中村晋也美術館

<https://www.ne.jp/asahi/musee/nakamura/>



まちかど

キラリ

谷 慶子さん
(みずほ台)



windsoil代表、高田短期大学非常勤講師。千葉出身。自然の中での体験を通じての場づくり、人づくりに取り組む。本年2月、多様なアウトドアのフィールドで人材育成に尽力している人をたたえ表彰する「JAPAN OUTDOOR LEADERS AWARD 2025」で優秀賞を受賞。

自然体験活動で未来につなげる人づくりを

幼少期のキャンプ体験の積み重ねが自らの土台を築いてくれたことから、自然体験活動を広く知ってほしいと、大学卒業後から東京、千葉で長年、自然学校に従事されてきました。ご主人の転勤で亀山に移住。双子の育児をしながら、亀山の自然豊かな環境の中で、移住者(wind)も地元の方(soil)も交流できる豊かな子育て、人づくりをしたいと、5年前に仲間とwindsoil(ウインドソイル)を設立。

現在、乳幼児の親子を対象にした「あおぞらen」、幼児から学童期の親子を対象とした「やまのしずく」を月1回ずつ開催。身近な自然や里山での稲作づくりや森遊びなどの体験の場を提供しています。「年間を通して、参加者が大きな家族のようになっていき、共に子どもたちを見守り、成長を喜び合えることが、この活動の魅力です」と谷さん。



「人の土台をつくる幼少期に、さまざまな自然体験を通して豊かな感性を育み、地域とつながることで多世代交流の場が出来ます。仲間と育ち合い、自然から子どもも大人も学んでいきます。その経験が心のふるさととなり、亀山を大切に想う、未来を見据えた人づくりをしていけたらいいと思います」と話されます。

今後も自然の中での体験を通じて、亀山の自然環境と人のつながりの大切さを次世代へつなげる取り組みが続きます。



子育てだより

childcare support and information

もよおし

赤ちゃんといっしょに ベビーダンス

とき 5月21日(水)午前10時～11時
※当日の施設一般利用は、午後1時30分～4時
ところ 亀山子育て支援センター「あいあいっこ」
内容 赤ちゃんを抱っこひもで抱っこして、スキンシップをとりながらリズムに合わせて踊ります。
講師 ベビーダンスインストラクター 澤田 理恵さん
対象 市内在住のおおむね1歳までの赤ちゃん(首が座っていて、抱っこひもで抱っこできる)とその保護者
定員 15組(先着順)
持ち物 抱っこひも、飲み物、タオル
申込期間 5月7日(水)～13日(火)
※受付時間は午前9時～午後4時
申込・問合せ先 亀山子育て支援センター「あいあいっこ」(☎84-3314)へ電話または直接お申し込みください。

赤ちゃんといっしょに ベビーヨガ

とき 5月27日(火)午前10時～11時
※当日の施設一般利用は、午後1時30分～4時
ところ 関認定こども園アスレ多目的ホール
内容 ヨガの呼吸とポーズで赤ちゃんと一緒に体を動かし、体の使い方を学びながらスキンシップを楽しみましょう。
講師 ヨガインストラクター YUKIさん
対象 市内在住の1歳までの赤ちゃん(首が座っている)とその保護者
定員 15組(先着順)
持ち物 動きやすい服装、飲み物、ヨガマットまたはバスタオル、着替え
申込期間 5月14日(水)～20日(火)
※受付時間は午前9時～午後4時
申込・問合せ先 関子育て支援センター「あすれっこ」(☎96-0203)へ電話または直接お申し込みください。

各種健診・教室

助産師による授乳相談



とき 5月20日(火)
①午前9時30分～
②午前10時～
③午前10時30分～
④午前11時～
※①②③④のいずれかで、相談時間は1組20分程度
ところ あいあい1階集団指導室
対象 市内に住所を有する妊婦または産婦
定員 4組(先着順)
持ち物 母子健康手帳
受付開始日 5月7日(水)
申込・問合せ先 子ども総合支援課母子保健グループ(あいあい ☎98-5003)へ電話または直接お申し込みください。

【子育て支援センターの主なイベント】

亀山子育て支援センター
「あいあいっこ」
☎84-3314

5月13日(火) 午前10:30～11:00 ●ひよこくらぶ(ふれあいガーデンであそぼう)

5月31日(土) 午前9:00～正午 ●そらめくらぶ(未就学の多胎児対象)
★市外のお友だちも来館可能です。

「あいあいっこ」では、ボランティアによる読み聞かせやおりがみ教室などを開催しています。

関子育て支援センター
「あすれっこ」
☎96-0203

5月30日(金) 午前10:30～11:00 ●ぼっぼくらぶ(いちご狩りごっこをしよう)
★戸外でいちご狩りごっこやお散歩を楽しみます。

「あすれっこ」では、ボランティアによる読み聞かせやリズム遊びなどを開催しています。

野登ルンビニ園
子育て支援センター
「のんの」
☎85-8030

5月13日(火) 午前10:00～11:30 ●茶道講座(先着5組) ★申込必要

5月21日(水) 午前10:00～11:00 ●けんちゃんの人形劇(食育に関する人形劇)と遊ぼうデー(季節にちなんだ工作や遊び)

5月28日(水) 午前10:00～10:30 ●親子フラワーアレンジメント講座(先着7組) ★申込必要

亀山愛児園
子育て支援センター
「コスモス倶楽部」
☎090-1566-1523

5月8日(木) 午前11:30～11:45 ●絵本を読もう

5月23日(金) 午前9:00～正午 ●亀山愛児園運動会(旗取り競争に参加しよう) ★西野公園体育館へお越しください。

5月30日(金) 午前10:30～ ●お誕生会と身体測定(5月) ★5月生まれのお子さんは事前にご連絡ください。

川崎愛児園
子育て支援センター
「なぎの木」
☎85-8018

5月13日(火) 午前10:00～11:00 ●楽しい親子運動あそび

5月20日(火) 午前10:00～11:00 ●お散歩に行こう ★出発時間に遅れないようにお越しください。

5月27日(火) 午前10:00～11:00 ●どれだけ大きくなったかな(身体測定)

【保健だより・相談窓口】

●育児相談
※母子健康手帳・バスタオル持参

5月7日(水)
午前9:30～10:30

●1歳6カ月児健診
※令和5年10月の出生児対象

5月22日(木)
※受付時間は個人通知します。

あいあい1階
☎98-5003

●3歳児健診
※令和3年11月の出生児対象

5月15日(木)
※受付時間は個人通知します。

●子ども医療相談
児童精神科医による相談

5月29日(木)
午後1:50～5:00

●療育手帳の相談・判定
児童相談所職員による相談・判定

5月19日(月)・26日(月)
午前9:10～午後3:50

●家庭児童相談
※子ども虐待やDVなどを含む

月～金曜日 ※祝日を除く
午前9:00～午後5:00

あいあい2階
☎83-2425

あいあい2階
☎83-3715

「亀山市・子どもSOSの家」 このプレート見覚えありませんか？

市では、地域ぐるみの「子どもの安全を守る環境づくり」の推進を目的に、子どもが登下校中に身の危険を感じたとき、一時的な緊急避難場所となる「子どもSOSの家」を設置し、子どもが被害者となり得るさまざまな事件の未然防止を図っています。

令和7年3月現在、市内の家庭および事業者の登録件数は734件となっており、子どもの安全確保および抑止力としての防犯活動にご協力いただいています。



? 「子どもSOSの家」とは？

子どもたちが、知らない人から「つきまとわれた」、「連れ去られそうになった」などの不審かつ危険な状況に遭遇した際、一時的な緊急避難場所としての役割を担うのが「子どもSOSの家」です。

地域ぐるみで子どもたちの安全を守るボランティア活動ですが、実際に子どもが駆け込んできて、助けを求められた場合、どのようなことをするのでしょうか？



緊急時の対応

登録者をお願いしていること

1 子どもの保護

安全を確保し、子どもを落ち着かせて事情の聞き取りを行います。



2 警察への通報

110番通報により、聞き取った内容を含め状況を警察に伝達の上、指示を受けます。

※緊急でない場合は、亀山警察署に連絡します。



3 保護した子どもが通う学校および教育委員会へ連絡

状況および受けた指示などの情報を関係機関へ共有します。



? 「子どもSOSの家」に登録するには？

市内の「子どもSOSの家」は、小・中学校ごとに名簿を管理しています。

ご協力いただける人は、「登録申請書」に必要事項を記入の上、お住まいの学区の小学校または中学校へ提出していただくようご案内しています。登録完了後、看板プレートを外から見やすい位置に掲示することで、地域の安全・安心の環境づくりに寄与いただいています。

ご協力いただいている登録者については、取り組みの有効性を保持するため、学校を通じて継続の意思確認を毎年行い、劣化したプレートの交換なども申請に基づき行っています。

詳しくは、市教育委員会ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

市教育委員会ホームページ
「青少年健全育成」
(登録申請書等はここから)





図書館へ行こう

5月

問合先
市立図書館

☎ 82-0542



[1階多目的室]

基礎から学ぶ朗読講座

とき 5月3日(土・祝)午後1時30分～3時

定員 15人(先着順)

申込 二次元コードから申し込み



かみきりむしの会のペーパーアート教室

とき 5月4日(日・祝)午前10時～11時30分

定員 20組(先着順)

受付 午前9時30分～

※小学生低学年以下は保護者同伴でご参加ください。

子どもの読書週間 映画上映会「かがみの孤城」

とき 5月4日(日・祝)午後2時～(116分)

定員 50人(先着順)

わくわく・どきどき・絵本を遊ぶ

とき 5月10日(土)午後2時～

劇団かめレオンの人形劇

とき 5月17日(土)午後1時30分～

琴の音色にのせて絵本読み語り

とき 5月18日(日)午後2時30分～

種の図書館in亀山 ～春野菜の収穫祭～

野菜づくりに関する本を手手に栽培体験話など語り合しましょう。

とき 5月31日(土)午前10時～正午

※正面玄関前では野菜市を行います。

[2階おはなしのひろば]

子育て支援センターサテライト

5月9日(金)・28日(水)午前9時～正午

えほんの森のおはなし会

5月11日(日)午後2時～

おはなしステーション(赤ちゃん向け)

5月16日(金)午前11時～

おひざでだっこ おはなし会

5月22日(木)午前10時～正午

おはなしステーション

5月24日(土)午後2時～

おはなしステーションスペシャル 「ぬいぐるみおとまり会」

おはなしステーション終了後に持ち主と写真撮影をし、28日(水)までぬいぐるみが図書館に泊まります。宿泊中のぬいぐるみを撮影してアルバムを作成します。チェックアウト時に、アルバムとぬいぐるみが選んだ本を添えてお渡しします。

定員 10人(先着順)

※1人につきぬいぐるみは1体

※おはなしステーション参加者に限る

申込 5月3日(土・祝)～23日(金)までに二次元コードから申し込み



休館日 5月7日(水)、13日(火)、20日(火)、23日(金)、27日(火)

※6日(火)は振替休日のため開館(翌日7日(水)振替休館)

関文化交流
センター3階
地域読書活動拠点

関おはなし会

5月14日(水)午後3時～

たんぽぽの会の紙芝居会

5月28日(水)午後3時～

OSUUME
BOOKS

図書館の本棚から



一般



ピアノを尋ねて クオ・チャンシェン/著 倉本 知明/訳 新潮社

ピアニストになれなかった男と、妻に先立たれた初老の男。

ピアノをめぐる二人の人生が交錯し、人生や老いと向き合う姿が語られています。

日本文学とは少し雰囲気の違い、台湾文学はいかが？

児童



こいのぼりくんのさんぽ すとう あさえ/ぶん たかお ゆうこ/え ほるぷ出版

こいのぼりくんは、ねこちゃんといっしょにお空へさんぽに出かけます。ところが木の
上におっこちて、さあたいへん！こいのぼりくんは、どうなるのでしょうか。

こどもの日にピッタリの絵本。巻末には「端午の節句」の解説がついています。

かめやま電子図書館

ルーズリーフ手帳の作り方 自分だけの使い方が見つかる！ マルマン/著 KADOKAWA

ルーズリーフのオリジナル手帳の作り方を文具メーカーのマルマンが提案。スケジュール、家計簿、健康管理、趣味などを1冊にでき、デコ術や配色のアイディアも紹介。

こんな使い方もあるのかと驚きと発見で楽しめます。読めば、きっと自分だけの特別な1冊を作りたくなりますよ。

かめやま
電子図書館
二次元コード





歴史博物館へ行こう

5月

問合先
歴史博物館

☎ 83-3000



<常設展示室>

Dayミュージアム

とき 6月8日(日)午後2時～2時20分

ところ 歴史博物館 常設展示室

内容 常設展示室で新たに展示した火縄銃を、担当学芸員が紹介します。

※参加者は観覧無料

※申し込みは不要です。時間までに1階ロビーへお越しください。

<企画展示室>

歴史ひろば「初お目見え&推しのIPPIN!」

とき 5月25日(日)まで

内容 歴史博物館で初めて紹介する資料と学芸員一押しの資料を紹介します。

観覧料 企画展示室の観覧料は無料

常設展示観覧料

一般:200円

児童・生徒・学生:100円

※小学生未満と70歳以上の人、心身障がい者とその介助者は無料

※毎週土・日曜日は小・中学生は無料

※第3日曜日(家庭の日)は無料

休館日 毎週火曜日(6日(火)は振替休日のため開館)、7日(水)(振替休館)、26日(月)～30日(金)(展示撤収のため)



伊賀市

問合先

伊賀市広聴広報課

☎ 0595-22-9636



問合先

甲賀市秘書広報課

☎ 0748-69-2101

甲賀市

芭蕉翁献詠

俳句・連句・絵手紙を募集中!



(公財)芭蕉翁顕彰会
ホームページ

伊賀市では、俳聖松尾芭蕉の遺徳をしのび、俳句・連句・絵手紙を募集しています。特選者は、芭蕉翁の命日である10月12日(日)に上野公園内の俳聖殿前広場で開催する芭蕉祭式典で表彰します。

四季折々の美しさや日常の一瞬などを、五・七・五のリズムで表現してみませんか。たくさんの応募をお待ちしています。応募方法など詳しくは、ホームページをご覧ください。

問合先

(公財)芭蕉翁顕彰会 ☎ 0595-21-4081

伊賀市文化振興課 ☎ 0595-22-9621

紫香楽宮跡

ラベンダー摘み取り体験会



地域情報サイト
「紫香楽ファン!」

国史跡紫香楽宮跡で地域住民の皆さんと立命館大学の学生が育てたラベンダーの摘み取り体験会を開催します。

今年は、ラベンダーの摘み取りだけでなく、飲食ブースや天平時代をイメージした衣装の着用体験、各種ステージイベントなど、楽しめる内容になっています。ぜひ、お越しください。

とき 5月25日(日)午前10時～午後3時

ところ 信楽町黄瀬(史跡紫香楽宮跡 鍛冶屋敷地区・隼人川みずべ公園)

問合先

雲井コミュニティセンター

☎ 0748-83-8531

FAX 0748-83-8532

健康都市の実現を目指して かめやま健康都市大学 第三期開講

問合先 健康政策課健康都市推進グループ(☎ 98-5001)

募集要項

- 学習の期間** 6月28日(土)から令和8年3月20日(金・祝)まで **受講料** 無料 ※調理実習は実費のみ徴収
- 受講資格** 18歳以上の市内在住、在勤、在学の人
- 申込方法** **5月31日(土)までに**受講申込フォームからお申し込みいただくか、受講申込書に必要事項を記入の上、健康政策課健康都市推進グループへ郵送(必着)(〒519-0164 羽若町545)、ファクス(FAX 82-8180)、または直接お申し込みください。
- ※電話による受付は行っていません。
- ※受講申込書は、市ホームページからもダウンロードできます。
- ※受講申込者が各コースの定員を超えた場合は抽選となり、申込者には結果を6月上旬に通知します。



受講申込フォーム

修了認定

選択コース単位で、受講を必要とする講座のおおむね7割以上を受講した場合、修了認定証と記念品を交付します。
(健康都市コースどちらか1回と選択コース4回出席で修了認定)

修了式

とき 令和8年3月20日(金・祝) 午後1時30分～3時
ところ 市中央コミュニティセンター

健都サポーター(修了生希望者)による健康の輪づくり

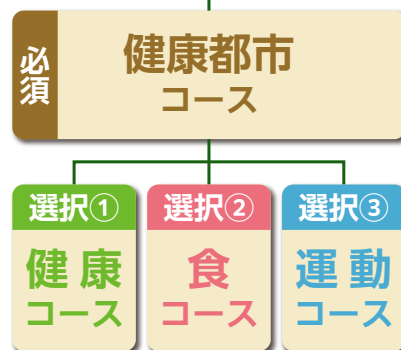
健都サポーターとして、自身の健康意識を高め、主体的な健康活動の実践や地域での健康活動の拡大に向け、精力的に活動中です。



健都サポーター

79人が
活躍中

かめやま健康都市大学



必須

健康都市コース【定員150人】

1、2のどちらかは必ず受講してください。

1 市民が創る健康都市 ※大学のオリエンテーションも行います。	2 つながり作りで健康に～あなたもまちも、元気で長生き～
とき 6月28日(土) 午後1時30分～3時30分 ところ 市中央コミュニティセンター 講師 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 未来ビジョン研究センター教授 名譽教授 中村 桂子さん	とき 9月23日(火・祝) 午後1時30分～3時 ところ 市中央コミュニティセンター 講師 福井大学医学部地域プライマリケア講座教授 大学拠点ヘルシーライフ研究機構理事長 まちづくり系医師・医学博士 井階 友貴さん

選択①

健康コース【定員50人】

1 健康長寿と幸福長寿の両立を目指して～鍵は「フレイル予防」～ とき 7月19日(土) 午後1時30分～3時 ところ 市中央コミュニティセンター 講師 東京大学高齢社会総合研究機構機構長 飯島 勝矢さん 未来ビジョン研究センター教授	2 世界18か国で導入されている歩く脳トレ、スクエアステップ とき 9月29日(月) 午後1時30分～3時 ところ 青少年研修センター 1階 集会場、2階 研修室2 講師 中京大学スポーツ科学部教授・NPO法人 重松 良祐さん 大学拠点ヘルシーライフ研究機構理事長
3 老化による筋肉などのフレイル化(虚弱化)と記憶力の綿密な関係 とき 11月5日(水) 午後1時30分～3時 ところ 亀山市社会福祉センター 3階 集会室 講師 亀山市文化大使 東京大学名誉教授 川戸 佳さん	4 眠りの処方箋ーふけない、ぼけない、正しい眠り方ー とき 令和8年1月14日(水) 午後1時30分～3時 ところ 青少年研修センター 1階 集会場 講師 日本睡眠教育機構理事長 放送大学客員教授 宮崎 総一郎さん
5 「これでいいのだ」バカボンのパパに学ぶこころの健康 とき 令和8年2月3日(火) 午後1時30分～3時 ところ 亀山市社会福祉センター 3階 集会室 講師 京都大学 人間・環境学研究科 人間・環境学専攻 人間・社会・思想講座 研究員 佐藤 泰子さん	 講座およびサークル活動は、 健康マイレージアプリポイント 付与対象です。



選択② 食コース【定員50人】

1 野菜のチカラ！バランスの良い食事で未来の健康をつくる と き 8月9日(土) 午前10時～11時30分 と ころ あいあい 2階 大会議室 講 師 鈴鹿医療科学大学医療栄養学科 准教授 大槻 誠さん	2 身近な野菜や果物で簡単美味しい料理と健康的な生活 と き 10月5日(日) 午後1時30分～3時 と ころ あいあい 2階 大会議室 講 師 ryufrei 野菜ソムリエプロ 福島 玲子さん
3 管理栄養士が考える！家庭で実践しやすい手軽な野菜料理を食改さんと作ってみよう！【調理実習】 と き 12月7日(日)または13日(土) 午前10時～午後1時 ※2班に分けて実施 と ころ あいあい 2階 栄養指導室 講 師 亀山市食生活改善推進協議会 会長 小林 文子さん 費用 材料費実費(500円程度)	
4 野菜をもっと身近に！～野菜を摂る理由と美味しい食べ方について～ と き 令和8年1月18日(日) 午後1時30分～3時 と ころ あいあい 2階 大会議室 講 師 カゴメ株式会社 食健康研究所 所長 鈴木 重徳さん	5 健康のために私たちはどのような食材を選んだら良いのか～食と農の関係～ と き 令和8年2月21日(土) 午後1時30分～3時 と ころ あいあい 2階 大会議室 講 師 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門エグゼクティブリサーチャー 山本 万里さん

選択③ 運動コース【定員50人】

1 心も身体も健康に！ヴィアティン三重によるサッカー講話&講座 と き 8月24日(日) 午後1時30分～3時 と ころ 西野公園体育館 講 師 ヴィアティン三重普及部スタッフ	2 筋力トレーニングと健康効果！筋肉は人体にとって大切な生命維持装置だった！ と き 9月13日(土) 午後1時30分～3時 と ころ あいあい 2階 大会議室 講 師 日本筋力トレーニング総合研究所(JSI) 日本トレーニング施設経営研究所 佐藤 健一さん
3 元陸上100m走日本チャンピオンが教える！ウォーキングイベントを100倍楽しむ歩き方 と き 10月12日(日) 午前10時～11時30分 と ころ 東野公園体育館 講 師 中京大学陸上競技部短距離コーチ 元陸上100m日本チャンピオン 佐分 慎弥さん	4 亀山市市制施行20周年記念ウォーキングイベント と き 11月29日(土) 午前9時～正午 集 合 場 所 西野公園 ※受講生以外の方も参加できます。詳しくは、広報亀山でご案内します。
5 オリンピアン直伝！走る楽しさ、陸上競技が教えてくれたこと と き 令和8年1月18日(日) 午前10時～11時30分 と ころ 東野公園体育館 講 師 中京大学陸上競技部短距離コーチ ロンドン五輪陸上4×100mリレー日本代表 市川 華菜さん	

どなたでも ラジオ体操サークルはじめます！

※受講生以外の方も参加できます。
詳しくは広報亀山でご案内します。



実はすごい！ラジオ体操の効果

ラジオ体操を継続的に実践している人を対象にした全国規模の調査・研究からは、年代ごとの標準値に比べ、以下の健康状態を示す数値が良好であることが明らかになっています。

- 体内年齢(基礎代謝量や筋肉量など)
- 血管年齢(動脈硬化の進み具合)
- 呼吸機能(肺年齢)
- 骨密度
- 体力年齢(歩行能力、柔軟性、筋力)

1 亀山市市制施行20周年記念 巡回ラジオ体操・みんなの体操会

と き 7月23日(水) 午前6時～6時40分
と ころ 西野公園 運動広場

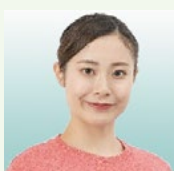
2 ラジオ体操講座【基礎編】

と き 8月4日(月) 午後1時30分～3時
と ころ 西野公園体育館

3 ラジオ体操講座【発展編】

と き 12月20日(土) 午後1時30分～3時
と ころ 西野公園体育館

講 師 全国ラジオ体操連盟指導委員 今井 菜津美さん



老若男女が集い、参加し、楽しいひと時を過ごすことのできる内容となっています。
指導者には元NHKラジオ体操のアシスタントをお迎えして、ラジオ体操を通じて地域の皆さんの健康づくりを応援します。

行政出前講座 かめやま出前トーク

自治会の集会やグループの勉強会など、さまざまな場面でご利用いただけます。

問合先 広報秘書課広報グループ(☎ 84-5021)

市政について、市職員が集会などへお伺いしてお話しします。

内 容 市の職員が集会などへお伺いし、各テーマについてお話しします。

申込要件 市内に在住する人が10人以上集まる集会や会合など(実施時間は90分以内)

申込方法 申込書に必要事項を記入の上、各担当部署へ直接お申し込みください。

※申込書は、本庁、あいあい、関支所、各地区コミュニティセンターにあります。
また、市ホームページからもダウンロードできます。



市ホームページ

分野・テーマ	内 容	担当部署
防災・安全	災害から学ぶ！	防災安全課防災安全グループ (☎ 84-5035)
	防災情報の入手方法と活用	
	災害への備えは？ ～自助・共助・公助編～	
	みんなで救おう「要配慮者」	
	火災リスクを減らそう ～家庭で取り組む住宅防火～	消防本部予防課予防グループ (☎ 82-9492)
	初期消火が肝心です！	消防署警防課(☎ 82-9493) 消防署関分署(☎ 96-1780) 消防署北東分署(☎ 84-1096)
	尊い命を守る「応急手当」	AED(自動体外式除細動器)の使用方法や心肺蘇生法などの応急手当の実技指導について
まちづくり	亀山市公式LINEを使ってみよう！	広報秘書課広報グループ (☎ 84-5021)
	まちづくりの原点は「まちづくり基本条例」	政策推進課政策調整グループ (☎ 84-5123)
	市民みんなが主役です！「亀山市総合計画」	
	リニアを亀山へ ～LINEAR TO KAMEYAMA～	政策推進課交通政策グループ (☎ 84-5066)
	普段のおでかけに、乗合タクシーがおすすめです！	
	わかりやすい「財政」	財務課財政行革グループ (☎ 84-5030)
	知りたい！聞きたい！都市計画 景観について考えてみませんか？	都市整備課都市計画グループ (☎ 84-5046)
健康・医療	健康都市かめやま「みんなで取り組もう健康づくり」	健康政策課健康都市推進グループ (☎ 98-5001) 健康政策課健康づくりグループ (☎ 84-3316)
	ニュースポーツを楽しもう！ ～エンジョイバレーボールをしませんか？～	健康政策課 スポーツ推進グループ (☎ 98-5002)
	体力年齢を測ってみよう！ ～地域や職場で新体力テストの測定をしませんか？～	



分野・テーマ		内 容	担当部署
健康・医療	安心して医療を受けられる「福祉医療費助成制度」をご存じですか？	福祉医療費助成制度(子ども・心身障がい者・一人親家庭等)の概要や助成の仕組みについて	市民課医療年金グループ (☎84-5005)
	75歳からどう変わるの？「後期高齢者医療制度」	後期高齢者医療制度の概要や保険料の仕組み、給付等の説明および医療費の適正化に向けた取り組みや保健事業について	市民課国民健康保険グループ (☎84-5006)
	国民健康保険について聞いてみませんか？	制度の概要や保険料の仕組み、給付等の説明および医療費の適正化に向けた取り組みについて	病院総務課医事グループ (☎83-0990)
	「医療カフェ」で医師や看護師と気軽に話ませんか？	医師や看護師による、「医療や健康」についての講話と対話など	地域医療課地域連携グループ (☎96-8208)
	知って得する在宅医療・介護のすすめ	住み慣れた地域で安心して過ごしていくための、市の在宅医療や介護のサービスについて	子ども総合支援課母子保健グループ(☎98-5003) 子ども総合支援課子ども支援グループ(☎83-2425)
子育て・福祉	子どもの健康について一緒に学びましょう！	発育の状況、日常生活で工夫するポイントや早寝・早起き、食事など生活習慣が体に与える影響について保健師などのお話	子ども総合支援課母子保健グループ(☎98-5003)
	子どもの成長をあたかく支援するには？	子どもの発達段階に応じた支援について	子ども総合支援課子ども支援グループ(☎83-2425)
	ひきこもりなどの「制度のはざま」の福祉課題に取り組む	ひきこもりをはじめとした「制度のはざま」の福祉課題や世代や属性を問わず相談支援を届けられる支援体制づくりについて	地域福祉課福祉総務グループ (☎84-3311)
生活・文化	学んでみませんか？「自分の税金」	「個人市民税」や「固定資産税」の仕組みや制度について	税務課市民税グループ (☎84-5011) 税務課資産税グループ (☎84-5010)
	市民活動応援券で何ができるの？	市民活動応援制度について	まちづくり協働課市民協働グループ(☎84-5008)
	消費生活トラブルに巻き込まれないためには～最近のトラブル事例から～	消費生活に関する最近のトラブル事例、商品やサービスの契約等で困ったときの対処方法などについて、知って得するお話	まちづくり協働課 地域まちづくりグループ (☎84-5007)
	みんなで考えよう！「人権」、「男女共同参画」、「多文化共生」	亀山市の「人権」、「男女共同参画」、「多文化共生」に関する取り組みについて	文化課人権・ダイバーシティグループ(☎96-1224)
	狭い道に面して建物を建てるときは？	幅員4m未満の道路に接した敷地で、建築行為などを行う場合の事前の協議について	建設管理課管理グループ (☎84-5102)
	安全でおいしい水の安定供給～安全で安心な水道水が届くまで～	水道水源から各家庭への給水の仕組み、水道料金の仕組みについて	上水道課上水道工務グループ (☎97-0622) 上水道課上水道管理グループ (☎97-0621)
教育・歴史	文化財の保存と活用	市内に所在する文化財、またその文化財愛護に関心を持っていただけのようなお話	文化課まちなみ文化財グループ (☎96-1218)
	あなたのまちの歴史散歩	市内の歴史や、お住まいの地域の歴史、これまでに展示した資料の見どころなどについて	歴史博物館 (☎83-3000)
	あなたの学びが地域を創る	さまざまな「学び」の成果を通じて、地域社会で活躍できる人材を育てる「かめやま人キャンパス」の取り組みについて	教育委員会事務局 生涯学習課社会教育グループ (☎84-5057)
	かめやまお茶の間10選(実践)	「お茶の間」で家族みんなで実践してもらいたいことをまとめた応援メッセージについて	教育委員会事務局図書館 (☎82-0542)
	図書館を活用しよう！	図書館をもっと身近に、あなたの居場所にしよう。調べる、学ぶ、くつろぐ。図書館のある暮らし、はじめませんか？	環境課環境創造グループ (☎96-8095)
環境・産業	地球温暖化対策で私たちにできること	温暖化の現状と原因、私たち一人ひとりが取り組める活動について	環境課環境創造グループ (☎96-8095)
	もったいない！「ごみの減量とリサイクル」のススメ	ごみの分別を通じて、家庭や地域でできるごみを減らすための取り組みについて	環境課廃棄物対策グループ (☎82-8081)
	何が変わったの？小型充電式電池などの分別収集	小型充電式電池などの分別方法について	環境課廃棄物対策グループ (☎82-8081)
	どうなる？私たちのごみのゆくえ	「溶かして再利用する」ごみ処理方法と再資源化、最終処分量ゼロへの取り組みについて	環境課廃棄物対策グループ (☎82-8081)
	できることから始めよう！食品ロス削減	必要な分だけ買い物をし、食材を使い切る、食べ残しをなくすなど、できることから始めていく取り組みについて	環境課廃棄物対策グループ (☎82-8081)
	ご存じですか？獣害対策	サル、イノシシ、シカから農林産物などを守るための身近な対策について	生物多様性・獣害対策室 (☎96-8588)
	みんなで生き物ウォッチ～知れば知るほどおもしろい！亀山の自然と生き物教室～	身の回りの生き物を探しながら、ネイチャーゲームを通して身近な自然のことを学習	生物多様性・獣害対策室 (☎96-8588)
	みんなで進めよう、ネイチャーポジティブ～生物多様性を守るため、私たちに今できること～	私たちの豊かな暮らしのために、生物多様性を守り、自然や生き物と共存していくためにはどうしたらいいのかを学びませんか？	農林振興課農林政策グループ (☎84-5068)
	亀山茶をおいしく淹れよう♪	日本茶インストラクターやアドバイザーによる亀山茶のおいしい淹れ方やお茶の効能などについて	農林振興課農林政策グループ (☎84-5068)

令和8年度亀山市職員を募集します(前期試験)

問合先 総務課人事給与グループ(☎84-5031)

1. 採用職種、任用予定人数および募集資格

採用職種	採用予定人数	応募資格
事務職(一般)	4人程度	平成7年4月2日以降の生まれで、高等学校以上の学校を卒業した人、またはこれと同等の資格を有する人
技術職(土木)	2人程度	昭和60年4月2日以降の生まれで、高等学校以上の学校を卒業した人、またはこれと同等の資格を有する人で、土木技術の専門課程・科目を履修している人
技術職(建築)	若干人	昭和60年4月2日以降の生まれで、高等学校以上の学校を卒業した人、またはこれと同等の資格を有する人で、建築技術の専門課程・科目を履修している人
保育士・幼稚園教諭	3人程度	平成7年4月2日以降の生まれで、保育士の資格と幼稚園教諭の免許の両方を有する人または令和8年3月までに資格および免許を取得見込みの人
給食調理員	若干人	昭和41年4月2日以降の生まれで、調理師の免許または栄養士の免許を有する人で、実務経験が2年以上ある人

※応募資格の共通事項として、通勤可能な人であること

※次に該当する人は応募することができません。

- (1)地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する人
 - (2)永住者または特別永住者の在留資格を有しない外国籍の人
- ※外国籍職員の任用に関する基準は、**8.**を参照してください。

2. 試験の日時、場所など

第1次試験

●事務職(一般)、技術職(土木)、技術職(建築)、保育士・幼稚園教諭、給食調理員

とき 6月1日(日)午前9時～

ところ 市役所本庁

試験科目 筆記試験(適性検査、専門試験、小論文)

※専門試験は技術職(土木)、技術職(建築)のみ実施

※給食調理員は、労務適性検査、作文

第2次試験

●事務職(一般)、技術職(土木)、技術職(建築)、保育士・幼稚園教諭

とき 6月29日(日)午前9時～

【予備日】6月28日(土)午前9時～

ところ 市役所本庁

試験科目 集団討論

※第1次試験の結果により、第2次試験を2日間に分けて開催する場合があります。

第3次試験【給食調理員は第2次試験】

●事務職(一般)、技術職(土木)、技術職(建築)

とき 7月5日(土)午前8時30分～

ところ 市役所本庁

試験科目 個別面接

●保育士・幼稚園教諭、給食調理員

とき 7月6日(日)午前8時30分～

ところ 市役所本庁

試験科目 個別面接、実技試験

※実技試験は保育士・幼稚園教諭のみ実施

3. 市職員採用試験申込書類等の提出・問合先

総務課人事給与グループ(市役所本庁2階)

〒519-0195 亀山市本丸町577

☎0595-84-5031 FAX 0595-82-9955

4. 提出書類

- (1)市職員採用試験申込書(市の指定するもの)
- (2)履歴書・身上書(市の指定するもの)
- (3)最終学校の卒業(見込)証明書の原本(卒業証書の写しでも可) ※専門学校は最終学歴に含まない。
- (4)応募資格に資格要件がある職種は、免許証または資格を有することを証明する書類の写し(取得見込みの場合は除く)

※市職員採用試験申込書と履歴書・身上書は、市役所本庁および関支所の受付にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

※提出された書類は、採用試験でのみ使用します。また、書類の返却はしません。



5. 申込受付期間 4月21日(月)～5月19日(月)

※午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)

※郵送による申し込みは、**書留郵便**に限ります(5月19日(月)必着)。

6. 採用予定日 令和8年4月1日

※令和8年3月31日以前を採用日とすることがあります。

※合格者は、「採用候補者名簿」に成績順に登載し、その中から採用者を決定します。

7. 給与等

給与は、亀山市職員給与条例の定めるところにより支給します。

ただし、給食調理員の給与は、亀山市単純労務職員の給与の種類及び基準に関する条例および亀山市単純労務職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規則の定めるところにより支給します。

8. 外国籍職員の任用に関する基準について

公権力の行使または公の意思の形成への参画にたずなわれる公務員となるためには日本国籍を必要とすることから、外国籍の職員が就けない職務があります。詳しくは、総務課人事給与グループへお問い合わせください。

お知らせ

市道草刈活動支援事業 をご活用ください



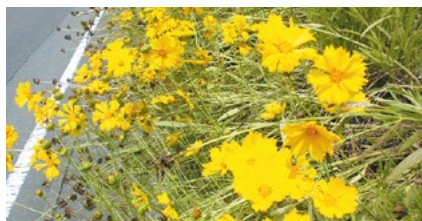
市道の草刈りをしていただける自治会や市民団体などに対して、報奨金を交付しています。

対象 市内の市道のうち、集落間をつなぐ道路の草刈活動を行っている自治会や市民団体など

申込・問合せ先 草刈活動実施の2週間前までに申請書などに必要事項を記入の上、建設管理課道路保全グループ(☎84-5041)へ直接お申し込みください。

※申請書などは、市ホームページからもダウンロードできます。

オオキンケイギクは、 持ち帰ったり、植えたり しないでください



オオキンケイギクは、5月～7月頃に鮮やかな黄色い花を咲かせ、花びらの先端が不規則に4つ5つに分かれています。日本の生態系に重大な影響を及ぼすおそれがある植物として、外来生物法による「特定外来生物」に指定され、栽培、運搬、販売、野外に放つこと

などが禁止されています。家に持ち帰ったり、栽培したりしないでください。

自宅の庭や畑などで見つけたときは、根から引き抜いて2日～3日ほど天日にさらして枯死させた後、「一般ごみ」として速やかに処分してください。

問合せ先 生物多様性・獣害対策室
☎96-8588

もよおし

就職氷河期世代の 就職相談会



とき

- ① 5月13日(火)～12月9日(火)の原則、毎月第2火曜日
 - ② 令和8年1月13日(火)～3月10日(火)の原則、毎月第2火曜日
 - ③ 5月22日(木)～令和8年3月26日(木)の原則、毎月第4木曜日
- いずれも午前10時～午後3時

ところ

- ① 西庁舎3階第6会議室
- ② 西庁舎3階第8会議室
- ③ あいあい2階居場所・就労支援の場

内容 就職、正社員雇用、社会参加に向け、カウンセリングを通して、幅広い支援を行います。

※1人1時間程度、秘密厳守

対象 次の状況下にある市内在住のおおむね35歳～59歳の人

- ▷長期間にわたり無業状態の人
- ▷不安定な就労状態の人
- ▷社会参加に向けた支援が必要の人

定員 各日4人(先着順)

申込・問合せ先 相談日の前日までにマイチャレ三重(おしごと広場みえ内)(☎059-222-3309)へ二次元コードからお申し込みください。

出張年金相談



とき 5月15日(木)(予約制)
午前10時～午後3時
※正午～午後1時を除く

ところ 西庁舎1階第4会議室

申込・問合せ先 日本年金機構津年金事務所(☎059-228-9112)へ電話でお申し込みください。(音声案内に従って①→②を選択)
※年金請求者以外の方が代理で相談する場合は、委任状(様式は日本年金機構ホームページからダウンロード可)が必要です。

がん患者と家族の おしゃべりサロンin鈴鹿

とき 5月23日(金)
午後1時30分～3時

ところ 鈴鹿市保健センター2階

対象 がん患者やその家族など

申込・問合せ先 開催日までに三重県がん相談支援センター(☎059-223-1616)へ電話でお申し込みください。

令和7年度の市民活動応援券はみどり色です!

市民活動応援制度における令和7年度の登録団体紹介冊子は、次の設置場所でご覧いただけます。

設置場所 本庁、関支所、市民協働センター「みらい」
あいあい、林業総合センター、市立医療センター

※冊子は、市ホームページからもご覧いただけます。

※冊子を希望する人は、市民活動・ボランティアセンター「ぶらっと」(市民協働センター内)でお渡しします。

問合せ先 まちづくり協働課市民協働グループ(☎84-5008)



有効期限：令和7年4月1日～
令和8年3月31日



市ホームページ

「亀山7座トレイル」 ベニドウダンの咲く高畑山へ

とき 5月31日(土)

午前8時～午後3時

登山場所 高畑山、溝干山

集合場所 鈴鹿峠自然の家駐車場

対象 18歳～75歳未満の登山経験者
で健脚の人、体力に自信がある人
※通院中の人や心疾患がある人
はご遠慮ください。

定員 10人(申込者多数の場合は
抽選)

持ち物 リュックサック、飲み物、
タオル、行動食など

服装 登山に適した服装、雨具、登
山靴、帽子、手袋など

その他

▷登山コースには、急な上りや
下りがあります。

▷コース途中にトイレはありません。

▷状況によりコースは変更する
場合があります。

申込・問合先 5月16日(金)午後5
時までに商工観光課観光・地域
ブランドグループ(☎84-5074)
へ電話またはメール(✉kanko
@city.kameyama.mie.jp)でお
申し込みください。

※住所、氏名、電話番号、件名に
「登山イベント申込」と記入
※申し込みは、2人までとします。

健康づくりのための料理 講習会～塩分控えめ料理～

とき 6月6日(金)

午前9時30分～正午

ところ あいあい2階栄養指導室

対象 市内在住の人

定員 20人(先着順)

費用 500円

持ち物 米100g、三角きん、エプ
ロン、ふきん2枚、筆記用具

申込・問合先 5月8日(木)～23日
(金)までに健康政策課健康づく
りグループ(あいあい☎84-
3316)へ電話または直接お申
し込みください。

亀山市市制施行20周年記念 第26回 花しょうぶまつり

初夏の1日を100種1万2千株
の花しょうぶを鑑賞しながらゆっ
たりと過ごしませんか？

とき 6月8日(日)

午前10時～午後3時

※小雨決行

ところ 亀山公園菖蒲園(亀山中
学校北側)

内容 花菖蒲の栽培指導(販売)、
写生大会(園児・小学生対象)、写
真コンテスト、野点、各種団体の
出店、ステージイベントなど

問合先 花しょうぶまつり実行委
員会事務局((公財)亀山市地域
社会振興会内)

☎ 82-7111

かめやま健康セミナー

歯科医師によるミニ講座を開催
します。お口の元気からからだを
元気に！日頃の口腔ケアを心掛け
てオーラルフレイル予防に取り組
みましよう。

とき 6月12日(木)

午後1時30分～3時

ところ あいあい2階大会議室

講師 岡岡科医院 院長 岡 知道さん

対象 市内在住、在勤、在学の人

定員 50人(先着順)

※定員に満たない場合は当日参
加可能(予約優先)

申込・問合先 5月1日(木)から市
民課国民健康保険グループ(☎
84-5006)へ電話または直接
お申し込みください。

身近な地域の
相談相手

民生委員・児童委員

5月12日は民生委員・児童委員の日
5月12日～18日は活動強化週間

問合先 地域福祉課福祉総務グループ(あいあい) ☎ 84-3311

亀山市民生委員児童委員協議会連合会事務局(亀山市社会福祉協議会内 あいあい) ☎ 82-7985

民生委員・児童委員とは

- 「民生委員」は、民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委
嘱された非常勤の地方公務員です。皆さんの身近な地域
を見守る活動をしています。
- 支援が必要な高齢者宅を個別に訪問し、声掛けや安否確
認を行っているほか、一人暮らしの高齢者世帯等への定期的な見守りなどの訪問
活動を行っています。
- 児童福祉法に定める「児童委員」を兼ねていて、子どもたちが安全・安心に登下校
できるように通学路の危険な箇所において見守り活動を行っています。



主任児童委員とは

- 子どもや子育てに関する支
援を専門に担当する民生委
員・児童委員です。
- 子どもの見守りや子育て世
代の幅広い相談、情報交
換、育児に関する支援や児
童健全育成活動などを行っ
ています。

ひとりで悩まず、民生委員・児童委員へ気軽にご相談ください！

民生委員・児童委員は、地域の身近な相談相手として介護や育児の相談に応じています。困りごとや心配ごとを
把握した場合は、必要と思われる関係機関につなぎますので、地域の民生委員・児童委員に気軽にご相談ください。
担当の民生委員・児童委員が分からないときは、問合先へご連絡ください。

教室・講座

「健康マイレージ」アプリ利用説明会 ～ウォーキングで健康寿命延伸～

とき

- ① 5月8日(木)午前10時～正午
- ② 5月15日(木)午後1時～3時
- ③ 5月20日(火)午前10時～正午
- ④ 5月28日(水)午後1時～3時

ところ

- ① 井田川地区北コミュニティセンター
- ② 関文化交流センター3階会議室1
- ③ 野村地区コミュニティセンター
- ④ あいあい2階研修室

内容 スマートフォンを使った健康管理、フレイル予防、見守り機能やその関連情報などの紹介

対象 高齢者本人やその家族(60歳以上)などで「健康マイレージ」に関心のある人

定員 各回10人(先着順)
持ち物 スマートフォン、筆記用具
 ※アカウント作成時にメールアドレスの入力が必要
申込・問合せ先 5月1日(木)から(公社)亀山市シルバー人材センター(☎96-8641)へ電話でお申し込みください。

Let's! コグトレ ～4か月集中トレーニング～

とき 6月3日～9月30日の毎週火曜日
 ※8月12日、9月23日を除く(全16回)
 午後1時30分～3時
ところ 老人福祉関センター2階大集会室(関町木崎)
内容 運動と認知トレーニングを

組み合わせた認知症予防を目的としたコグニサイズを中心に行う。全身体操、笑いヨガ、脳トレ、フレイルチェック、体力測定、目標設定、振り返りなど
 ※内容は開催日により異なります。

対象 次のすべてに該当する人
 ▷市内在住の65歳以上の人
 ▷継続して教室に参加できる人
 ▷自宅でも課題を実施できる人
 ▷医師から運動に関する制限の指導がない人

定員 15人(先着順)
持ち物 飲み物、汗ふきタオル、室内用靴、動きやすい服装
申込・問合せ先 5月26日(月)までに、プレミアムDayRinRin(☎96-8777)へ電話または直接お申し込みください。
 ※受付時間は平日午前10時～午後3時

市営住宅入居者募集

問合せ先 建築住宅課住まい推進グループ ☎84-5038

住宅名	階数(床面積)	家賃(月額)	住所
(本町住宅T-201号)	3階建ての2階(62.90㎡)	29,400円～57,800円	本町三丁目15番17-2-201号
(井田川駅前住宅M-203号)	4階建ての2階(28.10㎡)	9,600円～18,800円	井田川町591番地1
(新所住宅R-201号)	2階建ての2階(55.80㎡)	22,800円～44,800円	関町新所962番地3
羽若住宅J-9号	3階建ての2階(66.00㎡)	21,200円～41,700円	羽若町493番地1
栄町住宅I-301号	3階建ての3階(63.30㎡)	18,500円～36,400円	栄町1506番地64
鹿島住宅G-6号	3階建ての2階(64.90㎡)	18,100円～35,600円	北鹿島町9番202号

※()の住宅は、高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯などの優先入居住宅です。

※井田川駅前住宅M-203号は単身世帯に限りします。

※家賃は、入居者の収入月額などにより変動します。

※借上型市営住宅の本町住宅は毎月、共益費5,000円、自治会費1,000円、駐車料金3,000円/台等が、新所住宅は毎月、共益費3,000円、自治会費1,000円、駐車料金3,000円/台等が、井田川駅前住宅は毎月、共益費3,000円、自治会費500円、駐車料金3,000円/台、上下水道代2,500円等が別途必要となります。

受付時間 5月7日(水)～16日(金) ※開庁時間(平日の午前8時30分～午後5時15分)に限る

受付場所 建築住宅課住まい推進グループ

提出書類

- ▷申込書(受付の際に記入)
- ▷住民票(世帯全員のもの)
- ▷給与の最新の源泉徴収票もしくは課税証明書(令和5年中の所得が分かるもの)

【該当する場合に必要な書類】

- ▷現在賃貸住宅に入居中の場合は、借家やアパート等の契約書の写し、または家賃の支払状況を確認できる書類
- ▷単身世帯またはひとり親世帯で申し込む場合は、戸籍全部事項証明書
- ▷世帯員に障がいのある人がいる場合は、障害者手帳の写し
- ※入居資格や必要な書類について詳しくは、受付期間に限らず住まい推進グループへお問い合わせください。
- ※応募者多数の住宅は、抽選(6月中旬予定)を行います。

入居時期 7月中旬(予定)

募集

ニュースポーツ体験会 参加者の募集



バドミントンコートでやわらかい大きなラグビーボールなど2種類のボールを使った、1チーム6人で行うニュースポーツです。

とき 6月7日(土)
午前9時30分～正午
※受付は午前9時15分～

ところ 西野公園体育館

種目 エンジョイバレーボール

対象 市内在住、在勤、在学の小学4年生以上の人(小学生は保護者同伴)

定員 20組(先着順)

持ち物 室内用シューズ、飲み物、タオル、動きやすい服装

申込・問合先 5月20日(火)までに参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記載の上、健康政策課スポーツ推進グループ(あいあい ☎98-5002)へ申込フォーム、メール(✉sports@city.kameyama.mie.jp)またはファクス(☎82-8180)でお申し込みください。

※申込書は市ホームページからもダウンロードできます。また、任意の書式でも可。

※1チーム6人以上での申し込みを基本としますが、1人からの申し込みも歓迎します(6人未満の参加者でチーム編成)。



申込
フォーム

統計調査員の募集

令和7年10月1日を基準日として国勢調査が実施されます。国勢調査は、すべての人と世帯が対象となる重要な統計調査です。

募集人数 250人程度

主な仕事 説明会への出席、担当区域の世帯の状況確認、担当区域の世帯への調査票の配布・回収、調査票の確認、市への提出など

調査期間 9月1日～11月7日(予定)

報酬 4～9万円程度

応募要件

- ▷原則として20歳以上の人
- ▷調査によって知り得たことなど秘密を遵守できる人
- ▷税務、警察および選挙に直接関係のない人

応募期限 6月30日(月)

応募方法 応募する人や質問がある人は、開庁時間(平日の午前8時30分～午後5時15分)に総務課法務統計グループ(☎84-5034)へ電話でお問い合わせください。

5月の納期 (納期限・口座振替日)

6月2日(月)

軽自動車税 全期

市税などの納付は便利で確実な口座振替をお勧めします。

亀山茶を味わう

問合先 農林振興課農林政策グループ ☎84-5068

亀山市は、温暖でお茶の栽培に適した気候に恵まれ、古くから県内有数のお茶どころとして知られています。主に煎茶を生産しており、優れた製茶技術によって育まれたお茶は、上品で濃厚な味わいと香り、コクのあるうまみが特徴です。

初摘みを味わう「新茶まつり」

4月22日(火)、亀山市茶業組合主催の初もみ研修会に亀山高等学校2年生の生徒が参加し、茶摘みを体験しました。この日、手摘みされたお茶は、「新茶まつり」で振る舞われます。今年の新茶の味を、ぜひお楽しみください。

新茶まつり

とき 5月1日(木)午前10時～午後3時
ところ 市立図書館1階休憩コーナー

第24回亀山青空お茶まつりフォトコンテストの作品募集

亀山茶(市内の茶畑の風景や亀山茶のある暮らしなど)を題材とした写真を募集します。

応募作品 カラープリントA4または4つ切(ワイド4つ切可)の単写真
組写真および画像の加工・合成は不可。1人につき3点以内

賞名 亀山市長賞、亀山市議会議長賞、亀山青空お茶まつり実行委員長賞

応募期限 8月1日(金)必着

応募方法 農林振興課農林政策グループ(本庁2階)にあるフォトコンテスト応募要領に付属の応募票に必要事項を記入し、写真の裏面に添付の上、農林政策グループへ直接または郵送(〒519-0195 本丸町577)で、応募してください。※応募作品は原則として返却しません。

次の二次元コードから、市民活動団体「魔女のお茶会」による亀山茶、亀山紅茶についての情報と美味しい淹れ方動画をご覧ください。



太鼓を叩いてみませんか？
(初心者講習会)

小学生～70歳代まで、太鼓に親しむアマチュアメンバーで活動しています。

とき 5月24日(土)

午後7時30分～8時30分

ところ 青少年研修センター1階集会場

※事前の申し込みは不要

問合先 亀山市葛葉太鼓保存会

☎090-3257-8954(服部)

健康体操教室参加者募集

とき 5月29日(木)

午前10時～(午前9時30分受付)

ところ 亀山市社会福祉センター3階集会室

内容 優しい動きから少し汗をかく動きをして体全体を動かします。

対象 市内在住の60歳以上の人

定員 20人(先着順)

申込・問合先 5月26日(月)までに(公社)亀山市シルバー人材センター(☎82-8512)へ電話でお申し込みください。

茶摘み、茶作り、
茶せっけん作り体験

とき 6月1日(日)

午前8時～午後2時

※雨天決行

ところ 青少年研修センター、布気町地内の茶畑

内容 茶摘み、茶作り、茶せっけん作り

定員 15人(先着順)

費用 2,500円

持ち物 手袋、帽子、水筒、エプロン、マスク、三角巾、茶葉を入れる袋、動きやすい服装

申込・問合先 5月15日(木)までに野草・薬草の会(中嶋 ☎090-

7438-0196)へ電話でお申し込みください。

フリーマーケットin三重交通G
スポーツの杜 鈴鹿 体育館

フリーマーケットやワンコイン体験イベントのほか、飲食ブースなどもあります。

とき 6月7日(土)

午前10時～午後3時

ところ 三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿 体育館(鈴鹿市御園町1669)

入場料 無料

フリーマーケットの出店申込

出店料 1,500円(1区画 3m×2m)

定数 88ブース(先着順)

申込・問合先 5月14日(水)午前9時から三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿 体育館(☎059-372-8850)へ電話でお申し込みください。

亀山警察署からのお知らせ

～ 行楽期における交通事故防止 ～

この時期は気候も良く過ごしやすい反面、眠気や体調不良を感じやすく、長期休暇などで遠方に出掛ける機会も多くなります。また、運転に不慣れなドライバーも増えるため、交通事故のリスクが高まる時期でもあります。

ドライバーの皆さんは、次のことに注意して、体調を整え、ゆとりのある運転を心掛けて交通事故防止に努めましょう。

▷疲れたら早めに休憩する

▷時間に余裕を持った運転計画を立てる

▷前日は、十分な睡眠を取る



問合先 亀山警察署
☎82-0110

NEW

「マイタウンかめやま」
を5月1日から
リニューアル!

CATV



5月1日(木)～16日(金)

- まちのトピックス
- 行政インフォメーション
「かめやま健康都市大学(第三期)開講」
- 特集番組
「令和7年度予算のポイント」
- かめキッズコーナー
「亀山幼稚園」
- 学びの講座
「亀山文化大使リレー講座①
(真路まなみさん)」

更新日：毎月1日、16日

番組枠：60分番組(文字情報含む)

放送時間：午前6時～深夜0時(60分番組を繰り返し放送)

※放送内容を変更する場合がありますので、ご了承ください。

「分かりやすく、伝わりやすい」をコンセプトとして、番組オープニングを刷新したほか、健康体操等の「学びの講座」など、新たなコンテンツを追加しました。

広報紙の
バックナンバーは
こちらから!



広報紙に関する
ご意見・ご感想を
お寄せください!

※返信はいたしません。➡➡➡



一次救急当番医

応急診療を受診するときは、必ず各医療機関に電話でご確認ください。

夜間時間外応急診療

【診療時間】日曜日・祝日を除く午後7時30分～10時(受付:午後7時～9時30分)

月・水・木・金・土曜日

市立医療センター

亀田町466-1

☎83-0990

火曜日

みえ呼吸嚙下リハビリクリニック

アイリス町14-7

☎84-3536

【診療時間】午後1時～7時30分(受付:午後1時～7時)

5月

5月3日(土・祝) 高橋内科クリニック 栄町1488-314 ☎84-3377

5月4日(日・祝) 田中内科医院 天神二丁目3-6 ☎82-0755

5月5日(月・祝) 三井耳鼻咽喉科 栄町1499-3 ☎82-4133

5月6日(火・振休) 天神眼科医院 天神二丁目10-38 ☎83-1195

5月11日(日) 亀山皮膚科 茨倉町320(河村ビル) ☎83-3666

5月18日(日) 市立医療センター 亀田町466-1 ☎83-0990

5月25日(日) 亀山腎・泌尿器科クリニック 栄町1488-215 ☎83-0077

6月

6月1日(日) 後藤眼科クリニック 北町9-15 ☎84-1800

6月8日(日) 川口整形外科 野村四丁目4-19 ☎82-8721

6月15日(日) こばやし内科・呼吸器内科クリニック 亀田町380-4 ☎83-2121

6月22日(日) 市立医療センター 亀田町466-1 ☎83-0990

6月29日(日) 高橋内科クリニック 栄町1488-314 ☎84-3377

休日当番医

急な子どもの病気の電話相談

みえ子ども医療ダイヤル

#8000 または

☎059-232-9955

平日、土曜日は午後7時～翌朝8時
日曜日、祝日、年末年始は24時間対応

医療機関に迷ったときは

三重県救急医療
情報センター

☎059-229-1199

24時間365日対応

県内の医療機関を検索

医療ネットみえ

医療ネットみえ

検索



■健康保険証、医療費受給資格証(子ども医療費など)、診療費、お薬手帳(または服用している薬)を必ずお持ちください。 ■夜間・休日当番医の診療は、あくまで応急的な診療や処置を目的としているため、専門的な治療、経過観察が必要な検査などは行っていない。 ■夜間・休日当番医受診後に、引き続き治療が必要な場合や、症状が改善しない場合は、かかりつけ医等の医療機関を診療時間内に受診してください。

印を中心に穴を開けてください

各種相談

人権相談

人権擁護委員による相談(当日電話相談可)

5月7日(水)

午後1:00～3:00

本庁1階 市民対話室 ☎96-1224

5月20日(火)

午後1:00～3:00

(電話相談) ☎82-1111

5月27日(火)

午後1:00～3:00

関支所1階 応接室1 ☎96-1224

行政相談

行政に関わる意見、要望、困っていることなどの相談

5月9日(金)

午後1:00～3:00

本庁1階 市民対話室 ☎84-5007

法律相談

弁護士による相談【予約制】(1カ月前から受付)

5月19日(月)

午後1:30～3:50

本庁1階 市民対話室 ☎84-5007

5月26日(月)

午前9:00～正午

本庁1階 市民対話室 ☎84-5007

心配ごと相談

生活上のあらゆる心配ごと、困りごと相談【予約制】※当日申込可

5月9日(金)

午後1:00～3:00

あいあい1階 相談室1 ☎82-7985

5月23日(金)

午後1:00～3:00

あいあい1階 相談室2 ☎82-7985

心配ごと相談(元公証人による相談)

相続、遺言、離婚、賃貸借等の相談【予約制】※当日申込可

5月9日(金)

午後1:00～3:00

あいあい1階 相談室2 ☎82-7985

5月23日(金)

午後1:00～3:00

あいあい1階 相談室2 ☎82-7985

成年後見等の法律相談

成年後見、権利擁護に関する弁護士による相談【予約制】※当日申込可

5月30日(金)

午前10:00～正午

あいあい1階 相談室2 ☎82-7985

市民活動なんでも相談

市民活動やボランティアに関するあらゆる相談

月～金曜日

※祝日を除く

午前9:00～午後5:15

市民協働センター

「みらい」 ☎84-5008

ひきこもりの相談

来所や訪問による日常生活や就労などの相談

月～金曜日

※祝日を除く

午前8:30～午後5:15

あいあい1階 窓口 (市) ☎84-3311

(市社協) ☎82-7985

消費生活問題の相談

消費生活専門相談員による相談

月～金曜日

※祝日を除く

午前10:00～午後5:00

電話相談は午前9:00～

鈴鹿亀山消費生活センター

☎059-375-7611

市の人口 4月1日現在 ●総人口 49,035人(前月比-41) ●男 24,827人(前月比+6) ●女 24,208人(前月比-47) ●世帯数 22,580世帯(前月比+63)